

ティーネのいいね！ドイツ

沼田市国際交流員が教えるドイツ

ドイツのクリスマスマーケット



最近日本でも人気になっているドイツのクリスマスの習慣があります。それはドイツの様々な町や村で行われるクリスマスマーケットです。ドイツ観光局によると、大都市だけでも2,500のクリスマスマーケットがあるそうです。大きな町のマーケットは11月から始まりますが、週末の2日間のみ行うマーケットもあります。そしてクリスマス以降も続くマーケットは珍しく、クリスマス前までのイベントです。さて、ドイツのクリスマスマーケットはどのようなものでしょう？

マーケットなので、たくさんのものが販売されています。例えば、クリスマス・プレゼント、クリスマス・ツリーの装飾やクリッペ（キリストの誕生の様子を人形で表したもの）や手袋、帽子などの冬にピッタリな物が揃っています。もちろん、クリスマスマーケットでは美味しい物もたくさん食べられます。暖かいスープや焼いたソーセージが入っているロールパンも大人気です。その他にも、シュトレン、レープクーヘン、焼きアーモンドなどのドイツの

お菓子もあります。また、クリスマスマーケットで料理より人気があるのは寒い冬に身体を暖める飲み物です。大人はホット・ワインを飲んで、子供たちにはお酒が入っていないキンダープンシュ（ジュース、フルーツティー、オレンジスライス、シナモンなどが入っている飲み物）もあります。音楽の演奏もクリスマスマーケットの大切な役割で、少人数のグループがマーケット周辺のステージもない場所で演奏をしてくれます。トランペットやトロンボーン、バイオリンの演奏がとても多いです。そして、クリスマス・キャロルを歌ってくれる人たちもいます。クリスマスマーケットだけではなく、周りの通りにも金色のイルミネーションが飾られ、夜のクリスマスマーケットに行くのが一番楽しいです。

音楽の演奏、ホット・ワイン、暖かいスープ、そしてクリスマスのイルミネーションなど、とても楽しいドイツのクリスマスマーケット。ただ、今年はクリスマスマーケットを経験するためにドイツまで旅行する必要はありません。

今年は、沼田市でもドイツのクリスマスマーケットを行うことになりました。ぜひ、家族や友達と一緒に行ってください！



Frohe Weihnachten!
(メリークリスマス!)



作者：クリスティーネ・バウアー（ティーネ）
問い合わせ：c.bauer@city.numata.gunma.jp
👩🍳 クックパッド：沼田市のキッチン